

## 柳井中学校応援団による「花の日」・「畑づくり」

柳井中学校応援団

### 1 「花の日」

柳井中学校では、柳井中学校応援団による支援として毎月「花の日」を実施しています。

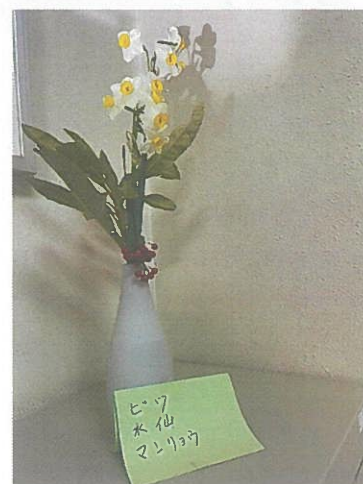
約10名の地域の皆様や保護者の方が集まって花を生け、教室や廊下に飾っています。教室に入ると、生徒たちが「こんにちは」「ありがとうございます」と、さわやかな挨拶や感謝の言葉を返してくれます。

左下の写真は、12月の活動風景です。各学級に飾るクリスマスリースを作成しました。リースは、下の写真のように各教室のドアに飾られ、校内が大変華やかになりました。



令和6年2月から、生けられた花の名前をカードに書き、花と一緒に飾る取組が始まりました。この活動は、1月に実施された熟議の中で、学校運営協議会委員と生徒会役員が協議をし、「もっと花に興味をもってもらいたい」という生徒の願いに端を発し始まったのもです。カードに書かれている花の名前を興味深そうに見ている生徒もいました。

また、「花の日」の後には茶話会が実施され、応援団、地域の皆様、保護者、生徒達さまざまな世代の皆さんが参加しています。参加して下さる地域の方の中には、「ここに来るのが生きがいなんよ」と話して下さる方もおられました。



### 2 「畑づくり」

柳井中学校では、毎年、特別支援学級を中心に畑で野菜を育てています。令和5年度は、かぼちゃ、さつまいも、大根、かぶを育て、学校応援団の支援として、土づくりや、種まき、収穫などを支援しました。種まきや収穫だけでなく、草抜きなどを行って畑の整備もしました。

右の写真は、種まきをしている様子です。生徒たちは、畑の畝をつくり、マルチに穴を開け、種を撒きました。



応援団の方に畑づくりや種撒きの仕方を教わり、生徒も参加した教職員も一生懸命に作業しました。

春に植えたかぼちゃで、生徒はハロウィンかぼちゃを作成しました。大きく育ったかぼちゃをランタンにするために、スプーンで中身をくりぬき、顔を作り、帽子などの装飾を加えてジャックオーランタンを完成させました。右下の写真は、生徒が作成したジャックオーランタンです。文化祭でも展示され、参加者を楽しませてくれました。



秋には、大根とかぶの種を撒きました。水やりや間引きなどの作業を経て大切に育てた大根やかぶは、大きく育ちました。中には、50cm以上の長さにもなった大根もありました。

野菜が育つと、それを収穫し販売する準備を行います。2学期の保護者会では、全校の保護者を対象に大根とかぶを販売しましたが、保護者の方にも大変好評でした。

また、別の機会には、販売した大根の注文をとるために、注文票を作成して教職員に配り、注文をとって受け渡す活動にもつながりました。「畑づくり」を通して、多くの人がつながりました。



### 3 成果と課題

「花の日」・「畑づくり」の活動を通して、学校応援団の活動がより活性化されました。

「花の日」は、毎月実施されておりすでに継続的な活動ですが、今年度は生けた花を教室に飾ることに加え、カードを作成して飾ることにより、多くの生徒が関わる活動となりました。

「畑づくり」においては、野菜の栽培の家庭を生徒と大人が体験し、交流が生まれる点において生徒のコミュニケーション能力向上の一助となっています。また、栽培した野菜で作品を作ったり、販売したりする活動を通して、多くの人がつながりました。

今後は、活動の参加者を増やしていくことと学校の実態や地域のニーズにあった形で持続していくこととを考えています。